

「なにわ筋線」計画概要の発表について

一般社団法人 関西経済同友会
代表幹事 鈴木博之

- 本日、大阪・関西の成長に必要な鉄道ネットワークの強化に向け、大阪府市と鉄道3社（JR西日本・南海電鉄・阪急電鉄）により、なにわ筋線の計画を基本に国と協議を進め、早期事業化を目指すことが合意された。関西の活性化につながる決定を歓迎する。
- 関西は、これまで私鉄と市営地下鉄のネットワークが首都圏、中京圏と比べ弱いことが課題であった。なにわ筋線は、関西国際空港と大阪市内中心部、JR新大阪駅、京阪神都市圏の各拠点都市とのアクセス機能強化に資する路線であり、先の北陸新幹線延伸ルート決定、大阪市営地下鉄の民営化の実現とあわせ、大阪・関西の成長に必要な鉄道ネットワークは、着実に強化・充実に向かっている。
- 今回の計画を起点として、リニア新幹線の大阪延伸や夢洲でのMICE・IR（統合型リゾート）整備などのプロジェクトを見据えつつ、より高度な都市内・都市間公共交通ネットワークが構築されていくことを期待する。

以上